

I 日本学生支援機構奨学金

【給付型】 ※返還は不要です

	奨学金名	問い合わせ先	応募資格						専攻分野	必要言語能力	
			最終学歴	年齢制限	留学先について			★			
					留学先校	選択	手続				
支1	海外留学支援制度 (学部学位取得型)	海外留学支援制度 (学位取得型) 受付センター https://www.jasso.go.jp/ryugaku/scholarship_a/gakubu/index.html	次のいずれかに該当する者 (1) 支援期間開始時までに、日本の高等学校など・高等専門学校第3学年の課程、文部科学省が指定した外国人学校、国際的な評価団体(WASC、CIS、ACSI)の認定を受けた教育施設の12年の課程、日本の高等学校等に相当する外国の教育制度による課程を卒業(修了)する者または応募締切時において卒業(修了)3年以内の者、在外教育施設の高等部を修了後3年以内の者 (2) 支援期間開始までに国際バカロレア、アビトゥア、バカロレア、GCE Aレベルの資格を取得する者、応募締切時において取得後3年以内の者 (3) 応募時において高等学校卒業程度認定試験合格あるいは支援期間開始までに合格が見込める者	なし	諸外国の大学および当該国の教育制度により義務付けられた大学入学準備コース ※大学入学準備コースは、支援期間開始時に留学先大学における学士課程の(条件付き)入学許可書が必要 ※学士・修士一貫課程については、学士の学位取得にかかる期間のみ応募可	本	本			留学先で「学士」の学位取得が可能(芸術の実技分野を除く)	留学先での主たる使用言語が英語である者: TOEFL iBT80点、またはIELTS6.0(Academic Module Overall Band Score)以上 留学先での主たる使用言語が英語以外である者: ヨーロッパ言語共通参照枠(CEFR) B2レベル以上 ※応募締切日から過去2年以内に受験したものに限り
支2	海外留学支援制度 (大学院学位取得型)	各大学国際交流担当部署または海外留学支援制度(学位取得型)受付センター https://www.jasso.go.jp/ryugaku/scholarship_a/daigakuin/index.html	支援開始時に、日本の大学などを卒業し、「学士」以上の学位を有している者または海外の高等教育機関において、日本の「学士」以上に相当する学位を取得している者	「修士」の学位取得を目的とする者: 35歳未満、「博士」の学位取得を目的とする者: 40歳未満(支援開始年度の4月1日時点)	諸外国の大学など ※学士・修士一貫課程については、本制度に応募不可	本	本			留学先で「修士」または「博士」の学位取得が可能(芸術の実技分野を除く)	ア. 留学先での主たる使用言語が英語である者: TOEFL PBT600点、iBT100点、またはIELTS7.0(Academic Module Overall Band Score)以上 イ. 留学先での主たる使用言語が英語以外である者: ヨーロッパ言語共通参照枠(CEFR) C1レベル以上 ※留学先が求める語学能力(技能別の得点含む)が「ア」または「イ」以上である場合は留学先が明示する語学能力以上
支3	海外留学支援制度 (協定派遣)	在籍大学など国際交流担当部署	大学、大学院、短期大学、高等専門学校(専攻科を含み、第2年次以下を除く)または専修学校(専門課程)の正規課程に在籍する者		諸外国の高等教育機関など ※在籍大学などとの間で実施される派遣・交換プログラムの指定校					在籍大学などに問い合わせること	在籍大学などに問い合わせること

出身・在籍地指定	重複受給	備考	支給内容		募集内容			選考方法
			支給金額	支給期間 支給時期	◎ 募集期間	選考日程	募集人数	
(a)	可	高等学校などの学業成績が5段階評価で3.7以上に相当する者 応募時までに、国内外の大学(短期大学を含む)、大学院、高等専門学校(第4学年以上)もしくは専修学校の専門課程および諸外国などの大学に入学するための準備教育を行う課程などに在籍したことがない者 支援期間中に、留学先大学以外の大学(短期大学を含む)・専修学校専門課程・高等専門学校および海外の教育制度においてこれらの課程に相当する課程に在籍していない者、家計支持者の前年の所得金額が2千万円以下である者、支援開始時に企業などに雇用されていない者	奨学金月額: 5万9千円~11万8千円(留学先国・地域・都市により決定)、授業料: 年度250万円を上限とする実費額(保険料などの各種経費は除く) ※政府の各種経費予算の状況により変更の可能性あり	原則4年	募集の概要公開 2021年9月1日、事前登録9月6日~10月7日、応募受付9月6日~10月15日(2022年度募集) 受付センターに問い合わせること	面接審査は1月下旬~2月中旬	45名 (2022年度採用実績)	書類・面接
(c)	可	支援開始時に大学、企業などに雇用されていない者 直近の課程の学業成績において累積GPA(最高値4.0pt)が3.0pt以上に相当する者 留学先での取得予定学位が、取得済み学位と同分野かつ同レベルでない者 ※他の奨学金との重複受給可。ただし官民協働海外留学支援制度「トビタテ! 留学 JAPAN 日本代表プログラム」は重複受給不可	奨学金月額: 8万9千円~14万8千円(留学先国・地域・都市により決定) 授業料: 年度250万円を上限とする実費額(保険料などの各種経費は除く) ※政府予算の状況により変更の可能性あり	「修士」の学位取得を目的とする者: 2年(24か月) 「博士」の学位取得を目的とする者: 原則3年(36か月) ※いずれも学位を取得するための最短期間とする	募集の概要公開 2021年9月1日、事前登録9月1日~10月7日(大学取りまとめ応募か個人応募により異なる)、応募受付9月6日~10月15日(2022年度募集) 各大学または受付センターに問い合わせること	面接審査は1月下旬~2月上旬	121名 (2022年度採用実績)	書類・面接
(a)		日本の在籍大学などが実施する派遣・交換プログラムによって留学する者 ※条件により重複受給可	①月額6~10万円 ②渡航支援金32万円 ※一定の家計基準を満たす者に限り	①12か月以内 ②原則1回	在籍大学などに問い合わせること	在籍大学などに問い合わせること	約1万6千名 (2022年度募集人数)	在籍大学などに確認

奨学金名	問い合わせ先	応募資格						
		最終学歴	年齢制限	留学先について			専攻分野	必要言語能力
				留学先校	選択	手続★		
支4 令和3年度官民協働海外留学支援制度～トビタテ！留学JAPAN日本代表プログラム～大学生等コース 【募集終了】 ※記載の内容は令和3年度に募集した第14期のもの今後の在り方については、現在検討中 給付 在学 専門学校 短期大学 大学 大学院 大学院(博士)	在籍高校など国際交流担当部署 https://www.tobitate.mext.go.jp/ ※今後の募集内容についてはウェブサイトより確認すること	大学、大学院、短期大学、高等専門学校（専攻科を含み、第2年次以下を除く）または専修学校（専門課程）の正規課程に在籍する者	2021年4月1日現在の年齢が30歳以下である者	諸外国の高等教育機関など 研究、フィールドワーク、インターンシップ、ボランティアなどの活動を行う機関など	本	本	いずれかのコースに申請 ①理系、複合・融合系人材 ②新興国 ③世界トップレベル大学等 ④多様な人材 ⑤地域人材	
令和3年度官民協働海外留学支援制度～トビタテ！留学JAPAN日本代表プログラム～高校生コース 【募集終了】 ※記載の内容は令和3年度に募集した第7期のもの今後の在り方については、現在検討中 給付 高校以下	在籍高校など国際交流担当部署 https://www.tobitate.mext.go.jp/ ※今後の募集内容についてはウェブサイトより確認すること	我が国の高等学校、中等教育学校後期課程、特別支援学校高等部、高等専門学校（1～3年次）、専修学校高等課程に在籍する者	留学を開始する年度の4月1日現在の年齢が30歳以下である者	諸外国の教育機関など 研究、フィールドワーク、インターンシップ、ボランティアなどの活動を行う機関など	本	本	いずれかのコースに申請 ①アカデミック（テイクオフ） ②アカデミック（ショート） ③アカデミック（ロング） ④プロフェッショナル ⑤スポーツ・芸術 ⑥国際ボランティア	

【貸与型】 ※返還は必要です

支5 第一種奨学金（海外協定派遣対象） [貸与型・無利子・返還要] 貸与 在学 専門学校 短期大学 大学 大学院 大学院(博士)	各学校奨学金担当部署 https://www.jasso.go.jp/shogakukin/about/kaigai/1shu_short/index.html	海外留学支援制度（協定派遣）に準ずる	海外留学支援制度（協定派遣）に準ずる	海外留学支援制度（協定派遣）に準ずる			海外留学支援制度（協定派遣）に準ずる	海外留学支援制度（協定派遣）に準ずる
---	---	--------------------	--------------------	--------------------	--	--	--------------------	--------------------

出身 所在地 指定	重複 受給	備考	支給内容		募集内容			選考方法
			支給金額	支給期間 支給時期	募集期間	選考日程	募集人数	
(b)	可	実践活動は必須 留学中のインターンシップなどで報酬や他団体から留学のための奨学金を受ける際には、平均月額が本制度による奨学金の支給月額を超えないこと	奨学金:月12万円、16万円（条件により6万円） 留学準備金:事前・事後研修参加のための国内交通費、往復渡航費の一部 授業料:30万円（条件あり）	28日以上1年以内 ※3か月以上推奨	在籍大学等に問い合わせること	書面審査3月中旬～4月中旬、面接審査5月下旬	400名	書類・面接
(b)	可	実践活動は必須 留学中のインターンシップなどで報酬や他団体から留学のための奨学金を受ける際には、総額が本制度による奨学金の支給月額を超えないこと	アカデミック(ロング):授業料30万円、現地活動費10万円～14万円（留学先地域、留学期間により区分）、往復渡航費の一部、事前・事後研修参加のための国内旅費の一部 アカデミック(ロング)以外:奨学金24万円～95.5万円（留学先地域、留学期間により区分）、事前・事後研修参加のための国内旅費の一部	14日以上1年以内 （各コースにより留学期間は異なる）	在籍高等学校等に問い合わせること	①アカデミック（テイクオフ） 新高校1年生以外：書面審査2月、面接審査3月下旬 ②アカデミック（テイクオフ） 新高校1年生：書面・動画審査4月下旬～5月中旬	800名	選考日程参照

(a)	可	令和4年度以降の「海外留学支援制度（協定派遣）」の採用者で経済的理由により修学に困難があると認められる者 貸与基準・申込方法などについてはウェブサイト参照	国内の第一種奨学金と同じ返還要（無利子）	3か月以上1年以内 海外留学支援制度（協定派遣）の支給開始月～支給終了月（途中辞退可）	日本国内で在籍中の学校に問い合わせること	日本国内で在籍中の学校に問い合わせること	未定	在籍学校に確認
-----	---	--	----------------------	--	----------------------	----------------------	----	---------

奨学金名	問い合わせ先	応募資格							必要言語能力
		最終学歴	年齢制限	留学先について			専攻分野		
				留学先校	選択	手続★			
支6 第一種奨学金 (海外大学院学位取得型対象) [貸与型・無利子・返還要]	各学校奨学金担当部署または日本学生支援機構 https://www.jasso.go.jp/shogakuin/about/kaigai/1shu_gakui/index.html	海外留学支援制度(大学院学位取得型)に準ずる	海外留学支援制度(大学院学位取得型)に準ずる	海外留学支援制度(大学院学位取得型)に準ずる	本	本	★	海外留学支援制度(大学院学位取得型)に準ずる	海外留学支援制度(大学院学位取得型)に準ずる
支7 第二種奨学金 (短期留学) [貸与型・有利子・返還要]	各学校奨学金担当部署 https://www.jasso.go.jp/shogakuin/moshikomi/kaigai/2shu_short.html	日本国内の高等専門学校(4-5年および専攻科)、専修学校(専門課程)、短期大学、大学、大学院に在籍する者	なし	(1) 学生交流に関する協定(交流協定)などに基づき留学する海外の短期大学、大学、大学院 (2) 認定留学(取得した単位が日本で在籍する大学などの単位として認定される留学)により留学する海外の短期大学、大学、大学院 (3) 大学院生が研究目的で留学する海外の短期大学、大学、大学院			★	語学学校への留学の場合、申込制限あり	特に問わない
支8 第二種奨学金 (海外) [貸与型・有利子・返還要]	各学校奨学金担当部署または日本学生支援機構 https://www.jasso.go.jp/shogakuin/moshikomi/kaigai/2shu_kaigai/index.html	(1) 日本国内の高等専門学校、専修学校(専門課程)、短期大学、大学に在籍する者および卒業(修了)後3年以内の者 (2) 日本国内の高等学校、専修学校(高等課程)に在籍する者および卒業後3年以内の者 (3) 日本国内の高等専門学校の第3学年に在籍する者および第3学年修了後5年以内の者 (4) 高等学校卒業程度認定試験合格者、科目合格者、受験手続完了者 (5) 日本国内の大学院に在学する者および修了後3年以内の者(海外の大学院に進学する場合) (6) 海外の大学に在学する者および卒業後3年以内の者(海外の大学院に進学する場合) (7) 海外の大学および大学院に在学する者(在学採用)	なし	海外の短期大学(卒業後1年以内に大学への編入学をする予定の場合)、大学、大学院(修士・博士課程)	本	本	★	学位取得ができる課程のみ	特に問わない

出身 所在地 指定	重複 受給	備考	支給内容		募集内容			選考方法	
			支給金額	支給期間 支給時期	◎ 募集期間	選考日程	募集人数		
(c)	可	「海外留学支援制度(大学院学位取得型)」の採用者で経済的理由により修学に困難があると認められる者 貸与基準・申込方法などについてはウェブサイト参照	修士課程相当月額(下記の金額から選択)5万円・8万円・8千円 博士課程相当月額(下記の金額から選択)8万円・12万円2千円 返還要(無利子)	海外留学支援制度(大学院学位取得型)の支給開始月～支給終了月(途中辞退可)	◎	日本国内の在籍中の学校または卒業した学校に問い合わせること ただし、海外留学支援制度(大学院学位取得型)に個人応募で採用された者および海外留学支援制度(大学院学位取得型)の採用者で海外大学院に在学している奨学金を希望する者は、日本学生支援機構に問い合わせること	日本国内の在籍中の学校または卒業した学校に問い合わせること ただし、海外留学支援制度(大学院学位取得型)に個人応募で採用された者および海外留学支援制度(大学院学位取得型)の採用者で海外大学院に在学している奨学金を希望する者は、日本学生支援機構に問い合わせること	未定	書類
(a)	可	申込は日本国内で在籍中の学校を通じて行う ※日本国内で在籍中の学校で日本学生支援機構第一種奨学金、第二種奨学金の貸与を受けている場合、留学中に継続して貸与を受ける制度あり 手続は日本国内で在籍中の学校を通じて行う ※在日外国人の応募可(日本に永住権をもつ者)	大学など月額(下記の金額から選択)2万円～12万円(1万円単位) 大学院月額(下記の金額から選択)5万円・8万円・10万円・13万円・15万円 返還要(有利子)	(1) 原則として3か月以上12か月以内 (2) ダブルディグリー・プログラムは、最大2年まで延長申請不可	◎	日本国内で在籍中の学校に問い合わせること	日本国内で在籍中の学校に問い合わせること	未定	在籍学校に確認
(c)	可	最終学歴が(1)～(6)は予約採用・留学前に申し込む予約採用の者は、日本国内で在籍中の学校または卒業(修了)した学校を通じて行う(卒業後3年以内) ただし、最終学歴が(3)、(4)、(6)の者は日本学生支援機構を通じて行う ・留学後に申し込む(7)在学採用の者は、日本学生支援機構を通じて行う ※在日外国人の応募可(日本に永住権をもつ者)	大学・短期大学月額(下記の金額から選択)2万円～12万円(1万円単位) 大学院月額(下記の金額から選択)5万円・8万円・10万円・13万円・15万円 返還要(有利子)	進学後～最短修業年限	◎	日本国内で在籍中の学校、卒業した学校に問い合わせること ただし、最終学歴が(3)、(4)、(6)、(7)の者は、日本学生支援機構に問い合わせること	日本国内で在籍中の学校、卒業した学校に問い合わせること ただし、最終学歴が(3)、(4)、(6)、(7)の者は、日本学生支援機構に問い合わせること	未定	書類